

# 2019台風19号災害

 連合福島

## 連合福島復旧支援「絆」ニュース

2019年11月3日 第2号

連合のボランティア活動は、10月30日に第1陣・32名が来県し、31日から伊達市と郡山市で活動を開始しました。全国各地から「被災地の早期復旧への思い」を胸に汗を流し奮闘いただきました。今後、連合福島のボランティア活動とあわせて本ニュースでお伝えしてまいります。

### ■連合本部を出発した第一陣の皆さん



▲2台のバスに分乗し、ベースキャンプの福島市と郡山市に向かいました

### ■10月31日から支援活動がスタート



▲ボランティアセンターの方からの説明を受ける



▲片づけ・清掃作業の様子



▲霊山地区での土砂撤去作業



▲霊山地区で活動された皆さん

※裏面には、ボランティアに参加された方のコメントを掲載しています。

## ■ボランティアに参加された皆さんからのコメント



(伊達市)  
熊野明子さん (自動車総連)

「土砂の撤去作業でしたが、午前中に1軒終わり、午後は別のお宅で作業でした。午後の作業は終わらせる事が出来なかった。土嚢袋への土砂詰めも水分を多く含んでいて結構な重労働でした。まだまだ、時間かかりそうです。」



(伊達市)  
末竹 亮さん (電力総連)

「住宅側の山の土砂崩れがあり、側溝が詰まり雨水が逆流して家屋に迫って来ていた模様。1人や2人での作業では相当時間が掛かると思うが、人海戦術で綺麗にする事が出来た。被災者の方に喜んで貰えて嬉しかった。腕がパンパン！」

◎お問い合わせ先

連合福島組織広報局・遠藤、渡邊

電話：024-522-0500 メール：rengo-fukushima@bz01.plala.or.jp